

ユニセフ講座「中東地域のことを学ぼう！」報告

日 時 2024年10月5日(土) 10:00~12:00

会 場 岩手教育会館 カンファレンスルーム

内 容 「中東地域のことを学ぼう！」

講 師 佐藤 敦士さん(県ユニセフ協会 花巻友の会会長
元中学校社会科教師)

マラク・アブダヤさん(ヨルダン出身盛岡在住 22歳)

参 加 60名



佐藤敦士さん

守谷会長のごあいさつ

佐藤さんのお話では、「中東地域とはどの国のこと?」とクイズで始まり、絵本の読み聞かせあり、ウクレレ弾き語りの歌ありと中東地域についてわかりやすく説明してくださいました。中東地域の歴史の説明で、問題の背景が整理でき「これからのニュースがよりわかりやすくなると思います」と感想が寄せられました。問題は複雑ですが、みんなで歌った「イマジジン」の歌詞♪夢かもしれない、夢を見てるのは君一人じゃない仲間がいるのさ♪が心にしみました。



マラク アブダヤさん

マラクさんは「シュマーグ」というヨルダンのスカーフを身に付けて登場。写真でヨルダンの国のことや生活のことを紹介しました。学校生活では同じクラスにシリアからの難民の子もいたけれど、同じアラビア語で話すので違和感はなかったことや、ヨルダンで放送されている日本のアニメの主題歌を流して、日本のアニメの人気を話してくれました。「隣の国で泣いている誰かのために行動したい」という想いが伝わるお話でした。中東のヨルダンという国を身近に感じられました。

感想より

- ・「そうだったのか」という学びができました
- ・佐藤さん、わかりやすい資料にそって中東地域のことを説明いただきました。この資料をこれからも見ながら考えてみたいと思います。
- ・マラクさんのお話を聞きながらユニセフについて理解していきたいです。
- ・日本語が上手ですね。ヨルダンで日本のアニメが見られているんですね。
- ・第1次世界大戦、第2次世界大戦、中東戦争から、現在のイスラエル・パレスチナ問題に関して詳しく知れてよかった。
- ・写真を使って説明してくれてヨルダンの現状について知れた。本気で世界を変えようとしていることが伝わったので、若い世代として協力したいと思った。

